

報道関係者 各位

放送批評懇談会

**発表！2024年2月度ギャラクシー賞月間賞**

放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、テレビ、ラジオの番組、関係者を顕彰する「ギャラクシー賞」。ことしで61年の歴史を誇ります。

ギャラクシー賞テレビ部門では、「ギャラクシー賞」活動の一環として、毎月、自主的に番組を推奨する「月間賞」を選定しております。今月の月間賞を別紙のとおり発表いたしますので、貴媒体でお取り扱いのほどお願い申し上げます。

ギャラクシー賞テレビ部門は、この日常視聴に基づく「月間賞」と、各社からの応募作品を併せて審査を重ね、毎年の受賞作を決定いたします。2024年5月下旬開催予定の贈賞式にて、大賞をはじめとする各賞が決定、表彰されます。

今後の選考にもご注目いただければ幸いです。

●放送批評懇談会について：1963年の発足以来、評論家、ジャーナリスト、マスコミ研究者などを会員に、各種の活動を展開しております。放送の専門誌・月刊「GALAC（ぎやらく）」の編集・発行、優れた番組・CMを顕彰する「ギャラクシー賞」の選考・運営、メディア界の動きを解説するセミナーやシンポジウムの開催などを行なっています。

●過去の受賞作をお探しの場合は「ギャラクシー賞データベース（<https://houkon.jp/galaxy-database/>）」をご活用ください（掲載内容：作品名、放送局・制作社名、制作者、出演者、受賞理由など）。

放送批評懇談会

ASSOCIATION OF BROADCAST CRITICS

Facebook



X (旧Twitter)



Instagram



<お問い合わせ先>

NPO法人 放送批評懇談会／担当：福島
〒160-0022 新宿区新宿 5-10-14 中村ビル 2F
Tel：03-5379-5521 Fax：03-5379-5510
kondankai@houkon.jp <https://www.houkon.jp/>

放送批評懇談会



2024年2月度ギャラクシー賞月間賞

私のバカせまい史「いつからボケられなくなった…クイズ番組芸人の苦悩史」

2月1日放送 21:00~21:54 フジテレビジョン

クイズ番組で芸人がボケられなくなったのはいつからか?というかなりマニアックな疑問を徹底して調査すると、「クイズ番組 芸人の苦悩史」という思いもよらぬ深みある企画へと展開。意外なテレビ史の真実が浮かび上がってくる。この番組のこだわりとリサーチ力は素晴らしいが、今回はオチも効いて出色の出来栄えだった。

NHKスペシャル「驚異の庭園～美を追い求める 庭師たちの四季～」

2月11日放送 21:00~21:49 日本放送協会

島根県・足立美術館、京都・桂離宮、それぞれの庭園を手がける庭師たちを一年に渡って取材し、美しい風景がいかに緻密な手作業と高い美意識によって作り上げられているかを見せた。一枝、一葉にこだわる庭師たちの繊細な仕事ぶりを追ううちに、庭園の美しさのみならず、“働く”ことに宿る精神性をも深く味わわせてくれた番組だった。

NHKスペシャル「戦場のジーニャ～ウクライナ 兵士が見た“地獄”～」

2月25日放送 21:00~21:50 日本放送協会

ウクライナの市民が兵士となり、スマートフォンや小型カメラで自ら撮影した最前線の映像と兵士へのインタビューで戦場の実態を伝える。戦場の生々しい映像に配慮し、番組冒頭で「子どもの視聴」への警告が出される。地雷、塹壕、ドローンの3部構成で、普通の青年が兵士の顔にされていく過酷な現実の衝撃は強く、戦争への強い憤りを感じさせる番組だ。

NNNドキュメント'24「釜ヶ崎の肖像 明日への3000枚」

2月25日放送 24:55~25:50 読売テレビ放送

日雇い労働者の街として知られる釜ヶ崎。その中心部の公園に、年2回建つ写真館に密着。そこに集まる人々は「明日のことはわからない」と言いつつ、写真を撮ってもらうことで自らの生を確認する。「ことしも生きとるで」と笑う表情の圧倒的な存在感に、生きるとは何か、幸せとは何かを考えさせられる。豊川悦司のナレーションも素晴らしい。

★詳細は月刊誌「GALAC」2024年5月号に掲載します